

Vostro 3581

セットアップと仕様ガイド



メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

章 1: コンピュータのセットアップ	5
章 2: Windows 用の USB 回復ドライブの作成	7
章 3: シャーシの概要	8
ディスプレイビュー	8
左面図	8
右面図	8
パームレストの図	8
底面図	8
キーボードのショートカット	8
章 4: キーボードのショートカット	10
章 5: 技術仕様	11
システム情報	11
プロセッサ	11
メモリ	12
ストレージ	12
ストレージの組み合わせ	13
オーディオ	13
メディア カードリーダー	13
カメラ	13
ワイヤレス	14
ポートとコネクタ	14
ビデオ カード	15
ディスプレイ	15
キーボード	16
指紋認証リーダー — オプション	16
オペレーティングシステム	16
タッチパッド	16
バッテリー	17
電源アダプタ	17
寸法と重量	18
コンピュータ環境	18
セキュリティ	18
セキュリティ ソフトウェア	19
章 6: セットアップユーティリティ	20
ブートメニュー	20
ナビゲーションキー	20
セットアップユーティリティのオプション	21
一般オプション	21
システム設定	21

ビデオ	22
セキュリティ	22
Secure Boot (安全起動)	23
Intel ソフトウェアガードエクステンション	24
パフォーマンス	25
電力管理	25
POST Behavior (POST 動作)	26
Virtualization Support (仮想化サポート)	27
ワイヤレス	27
システムログ	27
メンテナンス画面	27
SupportAssist システムの解決策	28
システムパスワードおよびセットアップパスワード	28
システム セットアップパスワードの割り当て	28
既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更	29
章 7: ソフトウェア	30
Windows ドライバのダウンロード	30
章 8: ヘルプ	31
Dell へのお問い合わせ	31

コンピュータのセットアップ

手順

1. 電源アダプタを接続して、電源ボタンを押します。

 **メモ:** バッテリー電源を節約するために、バッテリーが省電力モードになることがあります。



2. Windows システムのセットアップを終了します。

画面の指示に従ってセットアップを完了します。セットアップの際には、以下のことをお勧めします。

- ネットワークに接続して、Windows アップデートが行えるようにします。
 **メモ:** セキュアなワイヤレスネットワークに接続する場合、プロンプトが表示されたらワイヤレスネットワークアクセス用のパスワードを入力してください。
- インターネットに接続されたら、Microsoft アカウントでサインインするか、またはアカウントを作成します。インターネットに接続されていない場合は、オフラインのアカウントを作成します。
- Support and Protection (サポートおよび保護) の画面で、連絡先の詳細を入力します。

3. Windows スタートメニューから Dell アプリを見つけて使用します。 — 推奨

表 1. Dell アプリを見つける

Dell アプリ	詳細
	Dell 製品の登録 デルに、お使いのコンピュータを登録します。
	Dell ヘルプとサポート コンピュータのヘルプとサポートにアクセスします。

表 1. Dell アプリを見つける (続き)

Dell アプリ	詳細
	SupportAssist コンピュータのハードウェアとソフトウェアの状態をプロアクティブにチェックします。  メモ: SupportAssist 内で保証有効期限をクリックすることで、保証の更新またはアップグレードを行えます。
	Dell アップデート 重要な修正プログラムおよびデバイスドライバが提供された場合に、お使いのコンピューターを更新します。
	Dell Digital Delivery さまざまなソフトウェアアプリケーション(購入済みだがプリインストールされていないソフトウェアなど)を、お使いのコンピュータにダウンロードします。

4. Windows 用のリカバリドライブを作成します。

 **メモ:** Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正のために、リカバリドライブを作成することが推奨されています。

詳細に関しては、「[Windows 用の USB 回復ドライブの作成](#)」を参照してください。

Windows 用の USB 回復ドライブの作成

Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正のために、リカバリドライブを作成します。回復ドライブを作成するには、容量が少なくとも 16 GB で空の USB フラッシュドライブが必要です。

前提条件

-  **メモ:** このプロセスの完了までに、最大 1 時間かかる場合があります。
-  **メモ:** 次の手順は、インストールされている Windows のバージョンによって異なることがあります。最新の説明については、[Microsoft のサポートサイト](#)を参照してください。

手順

1. お使いのコンピュータに USB フラッシュドライブを接続します。
2. Windows サーチに **回復** と入力します。
3. 検索結果で、**回復ドライブの作成** をクリックします。
ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示されます。
4. **はい** をクリックして続行します。
回復ドライブ ウィンドウが表示されます。
5. システムファイルを回復ドライブにバックアップします を選択し、**次へ** をクリックします。
6. **USB フラッシュドライブ** を選択し、**次へ** をクリックします。
USB フラッシュドライブ内のデータがすべて削除されることを示すメッセージが表示されます。
7. **作成** をクリックします。
8. **完了** をクリックします。
USB 回復ドライブを使用して Windows を再インストールする方法の詳細については、www.dell.com/support/manuals にあるお使いの製品の『サービス マニュアル』で、「トラブルシューティング」の項を参照してください。

シャーシの概要

トピック：

- ディスプレイビュー
- 左面図
- 右面図
- パームレストの図
- 底面図
- キーボードのショートカット

ディスプレイビュー

- | | |
|--------|----------------|
| 1. カメラ | 2. カメラステータスライト |
| 3. マイク | 4. ディスプレイ |

左面図

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 電源アダプターポート | 2. バッテリー ステータス ライト |
| 3. HDMI ポート | 4. ネットワークポート |
| 5. USB 3.1 Gen 1 ポート (2) | 6. ヘッドセットポート |

右面図

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. microSD カードリーダー | 2. USB 2.0 ポート |
| 3. VGA ポート | 4. オプティカルドライブ |
| 5. セキュリティケーブルスロット | |

パームレストの図

1. 電源ボタン (オプションの指紋リーダー内蔵)
2. キーボード
3. タッチパッド

底面図

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. スピーカー | 2. ベースカバー |
| 3. サービスグラベル | 4. 通気孔 |

キーボードのショートカット

 **メモ:** キーボードの文字は、キーボードの言語設定によって異なる場合があります。ショートカットに使用するキーは、すべての言語設定で同じです。

表 2. キーボードのショートカットのリスト

キー	説明
Fn+Esc	Fn キーロックの切り替え
Fn+F1	消音
Fn+F2	音量を下げる
Fn+F3	音量を上げる
Fn+F4	前を再生
Fn+F5	再生/一時停止
Fn+F6	次を再生
Fn+F8	外部ディスプレイに切り替え
Fn+F9	検索
Fn+F11	輝度を下げる
Fn+F12	輝度を上げる
Fn+PrtScr	ワイヤレスをオン/オフにする
Fn+Ctrl	アプリケーションメニューを開く

キーボードのショートカット

① **メモ:** キーボードの文字はキーボードの言語設定によって異なる場合があります。ショートカットに使用するキーはすべての言語設定で同じです。

表 3. キーボードのショートカットのリスト

キー	説明
Fn+Esc	Fn キーロックの切り替え
Fn+F1	消音
Fn+F2	音量を下げる
Fn+F3	音量を上げる
Fn+F4	前を再生
Fn+F5	再生/一時停止
Fn+F6	次を再生
Fn+F8	外部ディスプレイに切り替え
Fn+F9	検索
Fn+F11	輝度を下げる
Fn+F12	輝度を上げる
Fn+PrtScr	ワイヤレスをオン/オフにする
Fn+Ctrl	アプリケーションメニューを開く

技術仕様

メモ: 提供されるものは地域により異なる場合があります。以下の仕様は、お客様のコンピューターの出荷に際して法律で定められた項目のみ記載しています。お使いのコンピューターの構成の詳細については、Windows オペレーティング システムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピューターに関する情報を表示するオプションを選択してください。

トピック：

- システム情報
- プロセッサ
- メモリ
- ストレージ
- ストレージの組み合わせ
- オーディオ
- メディア カードリーダー
- カメラ
- ワイヤレス
- ポートとコネクタ
- ビデオ カード
- ディスプレイ
- キーボード
- 指紋認証リーダー — オプション
- オペレーティングシステム
- タッチパッド
- バッテリー
- 電源アダプタ
- 寸法と重量
- コンピュータ環境
- セキュリティ
- セキュリティ ソフトウェア

システム情報

表 4. システム情報

特長	仕様
チップセット	Intel チップセット
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 16 MB
PCIe バス	100 Mhz

プロセッサ

メモ: プロセッサ番号は、パフォーマンスの尺度ではありません。プロセッサの可用性は変わることがあり、地域や国によって異なる場合があります。

表 5. プロセッサの仕様

タイプ	UMA グラフィックス
第 7 世代インテル Core i7-7500U プロセッサ (4 M キャッシュ、最大 3.5 GHz)	インテル HD グラフィックス 620
第 7 世代インテル Core i5-7200U プロセッサ (3 M キャッシュ、最大 3.1 GHz)	インテル HD グラフィックス 620
第 7 世代インテル Core i3-7020U プロセッサ (3 M キャッシュ、最大 2.3 GHz)	インテル HD グラフィックス 620
インテル Celeron 3865U プロセッサ (2 M キャッシュ、最大 1.8 GHz)	Intel HD グラフィックス 610
インテル Pentium 4415U プロセッサ (2 M キャッシュ、最大 2.3 GHz)	Intel HD グラフィックス 610

メモリー

表 6. メモリーの仕様

特長	仕様
最低メモリー構成	4 GB
最大メモリー構成	16 GB
スロット数	SoDIMM スロット (2)
メモリーオプション	● 4 GB - 1 x 4 GB ● 8 GB - 2 x 4 GB ● 8 GB (1 x 8 GB) ● 12 GB (1 x 4 GB、1 x 8 GB) ● 16 GB - 2 x 8 GB ● 16 GB (1 x 16 GB)
タイプ	DDR4
速度	2666 MHz/2133 MHz  メモ: 2133 MHz (第 7 世代プロセッサ)

ストレージ

表 7. ストレージの仕様

タイプ	フォームファクタ	インタフェース	容量
ソリッドステートドライブ	M.2	M.2	最大 256 GB
HDD	2.5 インチ	SATA	最大 2 TB
インテル Optane (PCIe m.2 モジュール、HDD)	M.2	PCIe	16 GB
オプティカルドライブ	9.5 mm トレイ	SATA	

ストレージの組み合わせ

表 8. ストレージの組み合わせ

プライマリ/ブート ドライブ	セカンダリ ドライブ
M.2 SSD (1)	2.5 インチ ドライブ (1)
2.5 インチ HDD (1)	なし
1×2.5 インチ HDD と M.2 Optane	なし

オーディオ

表 9. オーディオの仕様

特長	仕様
コントローラ	Waves MaxxAudio Pro 搭載 Realtek ALC3246
タイプ	2 チャンネル HD オーディオ
スピーカー	2 (指向性スピーカー)
インタフェース	Intel HDA バス
アンプ内蔵スピーカー	2 W (RMS) / チャンネル

メディア カードリーダー

表 10. メディア カード リーダーの仕様

特長	仕様
タイプ	microSD カード スロット (1)
サポートされているカード	- SD - SDHC - SDXC

カメラ

表 11. カメラの仕様

特長	仕様
解像度	- 静止画像 : 0.92 メガピクセル (HD) - 動画 : 1280 x 720 (HD) (30 fps において)
対角視野角	78.6°
カメラの数	前面カメラ (1)
タイプ	HD 固定フォーカス
センサーのタイプ	CMOS センサーテクノロジー
動画の最大解像度	1280 x 720 (HD) (30 fps において)

表 11. カメラの仕様（続き）

特長	仕様
静止画像の最大解像度	0.92 メガピクセル（HD）

ワイヤレス

表 12. ワイヤレスの仕様

特長	仕様
タイプ	- Qualcomm QCA9565、DW1707 802.11bgn(1x1)WiFi + Bluetooth 4.0 - Qualcomm QCA9377、DW1810 802.11ac デュアル バンド (1x1) WiFi + Bluetooth 4.1 - Qualcomm QCA61x4A、DW1820 802.11ac デュアル バンド (2x2) WiFi + Bluetooth 4.1
最大転送速度	867 Mbps
周波数帯域	2.4 GHz/5 GHz
暗号化	64 ビット/128 ビット WEP - AES-CCMP - TKIP

ポートとコネクタ

表 13. ポートとコネクタ

機能	仕様
メモ리카ードリーダー	microSD 3.0 メモリカードリーダー
USB	- USB 2.0 ポート（1） - USB 3.1 Gen 1 ポート（2）
セキュリティ	Wedge ロックスロット
ドッキングポート	Dell USB 3.0 ドック（UNO）
オーディオ	- ユニバーサルオーディオジャック - ノイズ低減単一マイク
ビデオ	- HDMI 1.4b - VGA ポート
ネットワークアダプター	RJ-45 コネクタ（1）

ビデオ カード

表 14. ビデオ カードの仕様

コントローラ	タイプ	CPU の依存関係	グラフィックス メモリ タイプ	容量	外部ディスプレイ 対応	最大解像度
インテル HD グラフィックス 620	UMA	- 第 7 世代インテル Core i7-7500U プロセッサ - 第 7 世代インテル Core i5-7200U プロセッサ - 第 7 世代インテル Core i3-7020U プロセッサ - インテル Celeron 3865U プロセッサ - インテル Pentium 4415U プロセッサ	内蔵	共有システム メモリ	HDMI 1.4b	1920 x 1080
Intel HD グラフィックス 610	UMA		内蔵	共有システム メモリ	HDMI 1.4b	1920 x 1080
AMD Radeon 520	専用	NA	GDDR5	2 GB	無	1920 x 1080

ディスプレイ

表 15. ディスプレイの仕様

特長	仕様
タイプ	15.6 インチ HD (1366 x 768) TN、非光沢、超薄型 15.6 インチ FHD (1920 x 1080) TN、非光沢 (オプション)
高さ (アクティブ エリア)	
幅 (アクティブ エリア)	
対角線	396.24 mm (15.6 インチ)
明るさ/輝度 (標準)	最大 400 ニット
リフレッシュレート	60 Hz
水平可視角度 (最小)	+/- 40 度
垂直可視角度 (最小)	+10/- 30 度

キーボード

表 16. キーボードの仕様

特長	仕様
キーの数	● 103 (米国) ● 102 (英国) ● 104 (ブラジル) ● 105 (日本)
サイズ	フル サイズ ● X = 19.00 mm キー ピッチ ● Y = 19.00 mm キー ピッチ
バックライト付きキーボード	オプション
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

指紋認証リーダー — オプション

表 17. 指紋認証リーダーの仕様

特長	仕様
センサーテクノロジー	容量式
センサーの解像度	500 DPI
センサー領域	5.5 mm x 4.4 mm (0.22 インチ x 0.17 インチ)
センサーのピクセルサイズ	108 x 88

オペレーティングシステム

表 18. オペレーティングシステム

特長	仕様
サポートされているオペレーティングシステム	● Windows 10 Home (64 ビット) ● Windows 10 Pro (64 ビット) ● Ubutnu

タッチパッド

表 19. タッチパッドの仕様

特長	仕様
解像度	1219 x 919
寸法	● 幅 : 105 mm (4.13 インチ) ● 高さ : 80 mm (3.14 インチ)
マルチタッチ	5 本指対応

バッテリー

表 20. バッテリーの仕様

特長	仕様	
タイプ	Primatic/ポリマー 3 セル、42 WHr	
寸法	幅	175.37 mm (6.9 インチ)
	奥行き	90.73 mm (3.57 インチ)
	高さ	5.9 mm (0.24 インチ)
重量 (最大)	0.2 kg (0.44 ポンド)	
電圧	11.4 VDC	
寿命	300 サイクル (充電/放電)	
コンピュータ非起動時の充電時間 (概算)	標準充電	0°C ~ 60°C : 4 時間
	Express Charge	0°C ~ 35°C : 4 時間 16°C ~ 45°C : 2 時間 46°C ~ 60°C : 3 時間
動作時間	動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。	
温度範囲 : 動作時	0 ~ 35°C (32 ~ 95°F)	
温度範囲 : 保管時	-20°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)	
コイン型電池	CR 2032	

電源アダプタ

表 21. 電源アダプタの仕様

特長	仕様
タイプ	45 W (UMA) 65 W (専用)
入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC
入力電流 (最大)	45 W の場合は 1.3 A 65 W の場合は 1.7 A
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz
出力電流	45 W の場合は 2.31 A 65 W の場合は 3.34 A
定格出力電圧	19.5 VDC
温度範囲 (動作時)	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
温度範囲 (非動作時)	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)

寸法と重量

表 22. 寸法と重量

特長	仕様
高さ	20.66 mm ~ 22.7 mm (0.813 インチ ~ 0.106 インチ)
幅	380 mm (14.96 インチ)
奥行き	258 mm (10.15 インチ)
重量	2 kg ~ 2.28 kg (4.4 ポンド ~ 5.02 ポンド)

コンピュータ環境

空気汚染物質レベル : G1 (ISA-S71.04-1985 の定義による)

表 23. コンピュータ環境

	動作時	ストレージ
温度範囲	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)	-40°C ~ 65 °C (-40°F ~ 149°F)
相対湿度 (最大)	10 ~ 90 % (結露しないこと) ①✖️❄️: 最大露点温度 = 26°C	0 ~ 95 % (結露しないこと) ①✖️❄️: 最大露点温度 = 33°C
振動 (最大)	0.66 GRMS	1.30 GRMS
衝撃 (最大)	140 G†	160 G‡
高度 (最大)	0 m ~ 3,048 m (0 ~ 10,000 フィート)	0 m ~ 10,668 m (0 ~ 35,000 フィート)

* ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定。
† ハードドライブの使用中に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。
‡ ハードドライブヘッドが停止位置にある時に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。

セキュリティ

表 24. セキュリティの仕様

特長	仕様
TPM (Trusted Platform Module) 2.0	システム基板内蔵
専用 TPM	システム基板内蔵
Windows Hello のサポート	オプション
ケーブルカバー	オプション
シャーシイントルージョンスイッチ	オプション
シャーシ ロックスロットとループのサポート	オプション

セキュリティ ソフトウェア

表 25. セキュリティ ソフトウェアの仕様

特長	仕様
Dell Endpoint Security Suite Enterprise	オプション
Dell Data Guardian	オプション
Dell Encryption (Enterprise または Personal)	オプション
Dell Threat Defense	オプション
RSA SecurID Access	オプション
RSA NetWitness Endpoint	オプション
MozyPro または MozyEnterprise	オプション
VMware Airwatch/WorkspaceONE	オプション
Absolute Data & Device Security	オプション

セッ ア ッ プ ユー テ ィ リ テ ィ

セットアップユーティリティでは、ノートブック ハードウェアの管理と BIOS レベル オプションの指定を行うことができます。システムセットアップから実行できる操作は次のとおりです。

- ハードウェアの追加または削除後に NVRAM 設定を変更する。
- システムハードウェアの構成を表示する。
- 内蔵デバイスの有効 / 無効を切り替える。
- パフォーマンスと電力管理のしきい値を設定する。
- コンピュータのセキュリティを管理する。

トピック：

- ブートメニュー
- ナビゲーションキー
- セットアップユーティリティのオプション
- システムパスワードおよびセットアップパスワード

ブートメニュー

デルのロゴが表示されたら<F12>を押して、ワнтаイム ブート メニューを開始し、システムで有効になっている起動デバイスのリストを表示します。診断および BIOS セットアップのオプションもこのメニューにあります。起動メニューに表示されるデバイスは、システムでブータブルなデバイスによって異なります。このメニューは、特定のデバイスで起動を試行する場合や、システムの診断を表示する場合に便利です。起動メニューを使用しても、BIOS に保存されている起動順序は変更されません。

このオプションは次のとおりです。

- UEFI Boot :
 - ウィンドウズブートマネージャー
- 別のオプション :
 - BIOS セットアップ
 - BIOS Flash Update
 - 診断
 - Change Boot Mode Settings (起動モードの設定の変更)

ナビゲーションキー

メモ: ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

キー	ナビゲーション
上矢印	前のフィールドに移動します。
下矢印	次のフィールドへ移動します。
入力	選択したフィールドの値を選択するか（該当する場合）、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。
<Esc>	メイン画面が表示されるまで、前のページに戻ります。メイン画面で Esc を押すと、未保存の変更の保存を促すメッセージが表示され、システムが再起動します。

セットアップユーティリティのオプション

メモ: お使いのノートパソコンおよび取り付けられているデバイスによっては、このセクションに一覧表示された項目の一部がない場合があります。

一般オプション

表 26. 一般規定

オプション	説明
システム情報	以下の情報が表示されます。 - システム情報: BIOS バージョン、サービスタグ、資産タグ、購入者タグ、購入日、製造日、エクスプレスサービスコードが表示されます。 - Memory Information: Memory Installed、Memory Available、Memory Speed、Memory Channel Mode、Memory Technology、DIMM A size、DIMM B size が表示されます。 - プロセッサ情報: プロセッサのタイプ、コア数、プロセッサ ID、現在のクロック スピード、最小クロック スピード、最大クロック スピード、プロセッサ L2 キャッシュ、プロセッサ L3 キャッシュ、HT 対応、および 64 ビットテクノロジーを表示します。 - Device Information: Primary HDD、ODD Device、M.2 SATA SSD、M.2 PCIe SSD-0、LOM MAC Address、Video Controller、Video BIOS Version、Video Memory、Panel type、Native Resolution、Audio Controller、Wi-Fi Device、Bluetooth Device が表示されます。
Battery Information	バッテリーの正常性ステータスおよび AC アダプタが取り付けられているかどうかが表示されます。
Boot Sequence (起動順序)	このリスト内の指定されたデバイスからコンピュータが OS を探す順序です。
詳細起動オプション	UEFI 起動モードの場合、[Legacy Option ROMs] オプションを選択できます。デフォルトでは、どのオプションも選択されていません。 - Enable Legacy Option ROMs - Enable Attempt Legacy Boot (レガシー起動試行を有効にする)
UEFI 起動パスセキュリティ	このオプションは、F12 起動メニューから UEFI 起動パスを起動する場合に、システムがユーザーに管理者パスワードを入力するように求めるかどうかを制御します。 - Always, Except Internal HDD — デフォルト - Always (常に) - なし
日付と時刻	日付と時刻を設定できます。システムの日付と時刻の変更はすぐに有効になります。

システム設定

表 27. システム設定

オプション	説明
Integrated NIC	オンボード LAN コントローラーを設定できます。 - Disabled = 内蔵 LAN がオフのため、オペレーティング システムに認識されません。 - Enabled = 内蔵 LAN が有効です。 - Enabled w/PXE = 内蔵 LAN が有効です (PXE 起動) (デフォルトで選択)
SATA 操作	統合ハードドライブコントローラの動作モードを設定することができます。 - Disabled (無効) = SATA コントローラは非表示 - AHCI = SATA は AHCI モード用に構成済み - RAID ON = SATA は RAID モードをサポートするように構成されます (デフォルトで選択)
ドライブ	各種オンボードドライブを有効または無効に設定することができます。 SATA-0 (デフォルトで有効)

表 27. システム設定（続き）

オプション	説明
	● SATA-1 (デフォルトで有効) ● SATA-2 (デフォルトで有効) ● M.2 PCIe SSD 0 (デフォルトで有効)
Smart Reporting	このフィールドでは、統合ドライブのハードドライブエラーをシステム起動時に報告するかどうかを制御します。 Enable Smart Reporting (スマートレポートを有効にする) オプションはデフォルトでは無効になっています。
USB 設定	以下のオプションについて、内蔵 USB コントローラを有効または無効に設定できます。 ● Enable USB Boot Support (USB 起動サポートを有効にする) ● Enable External USB Port すべてのオプションがデフォルトで有効に設定されています。
オーディオ	内蔵オーディオコントローラを有効または無効にすることができます。 Enable Audio(オーディオを有効にする) オプションはデフォルトで選択されています。 ● Enable Microphone (マイクを有効にする) ● Enable Internal Speaker (内蔵スピーカーを有効にする) 両方のオプションがデフォルトで選択されています。
その他のデバイス	次のデバイスの有効 / 無効を切り替えることができます。 ● Enable Camera (カメラを有効にする) (デフォルトで有効)

ビデオ

オプション 説明

LCD Brightness 電源 (バッテリーおよび AC) に応じてディスプレイの輝度を設定できます。バッテリーおよび AC アダプタ用に LCD の輝度を別々に設定します。スライダを使用して設定できます。

 **メモ:** ビデオ設定はビデオカードがシステムに取り付けられている場合にのみ表示されます。

セキュリティ

表 28. セキュリティ

オプション	説明
Admin Password	管理者パスワードを設定、変更、削除できます。
System Password	システムパスワードを設定、変更、または削除できます。
Internal HDD-0 Password	内部 HDD パスワードを設定、変更、削除できます。
Strong Password	システムの強力なパスワードを有効または無効に設定することができます。
Password Configuration	管理者パスワードとシステムパスワードの最小、および最大文字数をコントロールすることができます。文字の範囲は 4 ~ 32 の間です。
Password Bypass	このオプションを選択すると、システムの再起動時、System (Boot) Password (システム (起動) パスワード) と内蔵 HDD パスワード入力のダイアログをスキップすることができます。 ● Disabled (無効) — パスワードが設定されると、システムおよび内蔵 HDD パスワード入力のダイアログが表示されます。このオプションはデフォルトで有効化されています。 ● Reboot Bypass (再起動時にスキップ) — 再起動時、パスワード入力のダイアログをスキップします (ウォームブート) 。  メモ: オフの状態から電源を入れると (コールドブート)、システムはシステムパスワードと内蔵 HDD パスワードの入力を常に指示します。また、モジュールベイ HDD がある場合でも、パスワードの入力が常に指示されます。

表 28. セキュリティ (続き)

オプション	説明
Password Change	管理者パスワードが設定されている場合に、システムおよびハードディスクパスワードの変更を許可するかどうかを決定するオプションです。 Allow Non-Admin Password Changes - このオプションはデフォルトで無効に設定されています。
Non-Admin Setup Changes	管理者パスワードが設定されている場合に、セットアップオプションの変更を許可するかどうかを決定します。
UEFI Capsule Firmware Updates	このオプションで、システムが UEFI カプセルアップデートパッケージから BIOS をアップデートできるかどうかを制御します。このオプションは、デフォルトで選択されていますこのオプションを無効にすると、Microsoft Windows Update や Linux Vendor Firmware Service (LVFS) のようなサービスからの BIOS のアップデートをブロックします。
TPM 2.0 Security	TPM (Trusted Platform Module) をオペレーティングシステムが認識できるかどうかを制御することができます。 ● TPM On (デフォルト) ● Clear (クリア) ● 有効なコマンドの PPI をスキップ ● 無効なコマンドの PPI をスキップ ● PPI Bypass for Clear Commands ● 有効な証明書 (デフォルト) ● 有効なキーストレージ (デフォルト) ● SHA-256 (デフォルト) いずれかのオプションを選択します。 ● Disabled (無効) ● Enabled (有効) (デフォルト)
Computrace(R)	オプションの Absolute Software 社製 Computrace サービスの BIOS モジュールインタフェースをアクティベートまたは無効に設定することができます。資産管理用に設計されているオプションの Computrace サービスを有効または無効にします。 ● Deactivate (非アクティブ) ● Disable (無効) ● Activate - このオプションはデフォルトで選択されています。
OROM Keyboard Access	このオプションで、起動時にホットキーを使用して [Option ROM Configuration] 画面を表示させるかどうかを決定します。 ● Enabled (有効) (デフォルト) ● Disabled (無効) ● One Time Enable (1 回のみ有効)
Admin Setup Lockout	管理者パスワードが設定されている場合、ユーザーによるセットアップの起動を防止することができます。このオプションは、デフォルトでは設定されていません。
Master Password Lockout	マスターパスワードサポートを無効にできます。この設定を変更する前には、ハードディスクパスワードをクリアする必要があります。このオプションは、デフォルトでは設定されていません。
SMM Security Mitigation	追加の UEFI SMM セキュリティの軽減による保護を有効/無効にできます。このオプションは、デフォルトでは設定されていません。

Secure Boot (安全起動)

表 29. 安全起動

オプション	説明
Secure Boot Enable	安全起動機能を有効または無効にできます。 ● Secure Boot Enable

表 29. 安全起動（続き）

オプション	説明
	このオプションは、デフォルトでは選択されていません。
Secure Boot Mode	UEFI ドライバ署名を評価または強制できるように安全起動の動作を変更できます。 • Deployed Mode (デフォルト) • Audit Mode
Expert key Management	システムが Custom Mode (カスタムモード) の場合のみ、セキュリティキーデータベースを操作できます。 Enable Custom Mode (カスタムモードを有効にする) オプションはデフォルトでは無効になっています。オプションは次のとおりです。 • PK (デフォルト) • KEK • db • dbx Custom Mode (カスタムモード) を有効にすると、PK、KEK、db、および dbx の関連オプションが表示されます。オプションは次のとおりです。 • Save to File (ファイルに保存) - ユーザーが選択したファイルにキーを保存します。 • Replace from File (ファイルから交換) - 現在のキーをユーザーが選択したファイルのキーと交換します。 • Append from File (ファイルから追加) - ユーザーが選択したファイルから現在のデータベースにキーを追加します。 • Delete (削除) - 選択したキーを削除します。 • Reset All Keys (すべてのキーをリセット) - デフォルト設定にリセットします。 • Delete All Keys (すべてのキーを削除) - すべてのキーを削除します。  メモ: Custom Mode (カスタムモード) を無効にすると、すべての変更が消去され、キーはデフォルト設定に復元されます。

Intel ソフトウェアガードエクステンション

表 30. Intel ソフトウェアガードエクステンション

オプション	説明
Intel SGX Enable	このフィールドでは、メイン OS のコンテキストでコードの実行や、機密情報の保管を行うためのセキュアな環境を設定します。 次のオプションのいずれかをクリックします。 • Disabled (無効) • 有効 • Software controlled (デフォルト)
Enclave Memory Size	このオプションで、SGX Enclave Reserve Memory Size を設定します。 次のオプションのいずれかをクリックします。 • 32 MB • 64 MB • 128 MB (デフォルト)

パフォーマンス

表 31. パフォーマンス

オプション	説明
Multi Core Support	このフィールドでは、プロセスで1つのコアを有効にするか、またはすべてのコアを有効にするかを指定します。アプリケーションによっては、コアの数を増やすとパフォーマンスが向上します。 - Enabled = 2 つのコアが有効にされます - Disabled = 1 つのコアが有効にされます
Intel SpeedStep	プロセッサのインテル SpeedStep モードを有効または無効にすることができます。 Enable Intel SpeedStep (Intel SpeedStep を有効にする) このオプションは、デフォルトで設定されています。
C-States Control	プロセッサのスリープ状態を追加で有効または無効に設定することができます。 C States このオプションは、デフォルトで設定されています。
Intel TurboBoost	このオプションでは、プロセッサのインテル TurboBoost モードを有効または無効にします。 - Disabled (無効) Enabled (有効) (デフォルト)
Hyper-Thread Control	ハイパースレッドをプロセッサで有効または無効にすることができます。 - Disabled (無効) Enabled — デフォルト

電力管理

オプション

説明

AC Behavior	AC アダプタが接続されるとコンピュータの電源が自動的にオンになる機能を有効または無効にすることができます。 デフォルト設定：Wake on AC (ウェイクオン AC) は選択されていません。
Enable Intel Speed Shift Technology	Enable Intel Speed Shift Technology デフォルト設定：Enabled (有効)
Auto On Time	コンピュータを自動的に電源オンにする必要のある時刻を設定できます。オプションは次のとおりです。 - Disabled (無効) - Every Day (毎日) - Weekdays (平日) - Select Days (選択した日) デフォルト設定：Disabled (無効)
USB Wake Support	USB デバイスをシステムに接続するとスタンバイモードからウェイクするように設定できます。  メモ: この機能は、AC 電源アダプタを接続している場合のみ有効になります。待機状態で AC 電源アダプタを取り外すと、セットアップユーティリティはバッテリーの電力を節約するため、すべての USB ポートへの電力供給を停止します。 Enable USB Wake Support (USB ウェイクサポートを有効にする)

オプション	説明
Wake on WLAN(ウェイクオン WLAN)	LAN 信号によってトリガーされた時にコンピュータをオフ状態からオンにする機能を有効または無効にすることができます。 - Disabled (無効) - WLAN デフォルト設定: Disabled (無効)
Peak Shift	このオプションでは、ピーク時の AC 電源消費を最小限に抑えることができます。このオプションを有効にすると、システムは AC に接続されている場合でもバッテリーのみで動作します。 - Enable peak shift - 無効になっています - Set Battery Threshold (バッテリーしきい値の設定) (15 ~ 100 %) - 15 % (デフォルトで有効)
Advanced Battery Charge Configuration	このオプションでは、バッテリー性能を最大限に高めることができます。このオプションを有効にすることで、標準充電アルゴリズムと他のテクニックを使用して、非作業時間にバッテリーの性能を高めます。 Enable Advanced Battery Charge Mode - 無効になっています
Primary Battery Charge Configuration	バッテリーの充電モードを選択することができます。オプションは次のとおりです。 - Adaptive (適応) — デフォルトで有効 - Standard (標準) — 標準速度でバッテリーをフル充電します。 - Primarily AC use (主に AC を使用) - カスタム Custom Charge (カスタム充電) が選択されている場合は、Custom Charge Start (カスタム充電開始) と Custom Charge Stop (カスタム充電停止) も設定できます。  メモ: バッテリーによっては、一部の充電モードが使用できない場合もあります。このオプションを有効にするには、Advanced Battery Charge Configuration (高度なバッテリー充電設定) オプションを無効にする必要があります。

POST Behavior (POST 動作)

オプション	説明
Adapter Warnings	特定の電源アダプタを使用する場合に、セットアップユーティリティ (BIOS) の警告メッセージを、有効または無効にすることができます。 デフォルト設定: Enable Adapter Warnings (アダプタ警告を有効にする)。
Fn Lock Options	ホットキーの組み合わせ <Fn>+<Esc> で、F1 ~ F12 のプライマリ動作を標準機能と二次機能との間で切り替えることができます。このオプションを無効にすると、これらのキーのプライマリ動作を動的に切り替えることはできません。使用可能なオプションは次のとおりです。 - Fn Lock (Fn ロック) — デフォルトで有効に設定されています。 - ロックモード無効/標準 - Lock Mode Enable/Secondary - デフォルトで有効に設定されています。
Fastboot	一部の互換性手順をスキップすることにより、起動プロセスを高速化できます。オプションは次のとおりです。 - Minimal (最小) - Thorough — デフォルトで有効に設定されています。 - 自動
Extended BIOS POST Time	プレブート遅延を追加で作成することができます。オプションは次のとおりです。 0 秒 - デフォルトで有効です 5 秒 10 秒
Full Screen Log	全画面のログを有効にする - 有効になっていません
Warnings and Errors	- 警告およびエラー時のプロンプト - デフォルトで有効です - 警告時に続行 - 警告およびエラー時に続行します

オプション	説明
Sign of Life Indication (ライフインジケータの信号)	● Enable Sign of Life Keyboard Backlight Indication — デフォルトで有効

Virtualization Support (仮想化サポート)

オプション	説明
Virtualization	このフィールドでは、インテル バーチャライゼーションテクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能をVMM (仮想マシン モニター) で使用できるようにするかどうかを指定します。 Enable Intel Virtualization Technology - デフォルトで有効に設定されています。
VT for Direct I/O	ダイレクト I/O 用に Intel® Virtualization テクノロジーによって提供される付加的なハードウェア機能を仮想マシンモニター (VMM) が利用するかどうかを指定します。 Enable VT for Direct I/O (ダイレクト I/O 用 VT を有効にする) — デフォルトで有効に設定されています。

ワイヤレス

オプションの説明

Wireless Switch	ワイヤレススイッチで制御できるワイヤレスデバイスを設定することができます。オプションは次のとおりです。 ● WLAN ● Bluetooth すべてのオプションがデフォルトで有効に設定されています。  メモ: WLAN の場合、有効/無効の制御は連結されているため、個別に有効または無効にすることはできません。
Wireless Device Enable	内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効にすることができます。 ● WLAN ● Bluetooth すべてのオプションがデフォルトで有効に設定されています。

システムログ

オプション	説明
BIOS Events	セットアップユーティリティ (BIOS) の POST イベントを表示またはクリアすることができます。
Thermal Events	セットアップユーティリティ (Thermal) のイベントを表示またはクリアすることができます。
Power Events	セットアップユーティリティ (Power) のイベントを表示またはクリアすることができます。

メンテナンス画面

オプション	説明
Service Tag	お使いのコンピュータのサービスタグが表示されます。
Asset Tag	Asset Tag が未設定の場合、システムの Asset Tag を作成できます。このオプションは、デフォルトでは設定されていません。

オプション	説明
BIOS Downgrade	ここで、システムファームウェアの以前のリビジョンへのフラッシングを制御します。「Allow BIOS downgrade (BIOS のダウングレードを許可)」オプションは、デフォルトで有効に設定されています。
Data Wipe	このフィールドでは、すべての内蔵ストレージデバイスからデータを安全に消去するかどうかを制御できます。「Wipe on Next boot (次回起動時に消去)」オプションは、デフォルトで有効に設定されていません。次に、対象となるデバイスのリストを示します。 ● 内蔵 SATA HDD/SSD ● 内蔵 M.2 SATA SSD ● 内蔵 M.2 PCIe SSD ● Internal eMMC
BIOS Recovery	このフィールドで、ユーザーのプライマリハードドライブまたは外付け USB キーのリカバリファイルから特定の破損した BIOS 状況をリカバリできます。 ● BIOS Recovery from Hard Drive (ハードドライブからの BIOS のリカバリ) — デフォルトで有効に設定されています。 ● Always perform integrity check (常に整合性チェックを実行) — デフォルトで無効に設定されています。

SupportAssist システムの解決策

オプション	説明
Auto OS Recovery Threshold	SupportAssist システムの自動ブートフローを制御することができます。オプションは次のとおりです。 ● 消灯 ● 1 ● 2 (デフォルトで有効) ● 3
SupportAssist OS Recovery	SupportAssist OS Recovery を復元できます (デフォルトで有効に設定されています)

システムパスワードおよびセットアップパスワード

表 32. システムパスワードおよびセットアップパスワード

パスワードの種類	説明
システムパスワード	システムにログオンする際に入力が必要なパスワードです。
セットアップパスワード	お使いの PC の BIOS 設定にアクセスして変更をする際に入力が必要なパスワードです。

システムパスワードとセットアップパスワードを作成してお使いの PC を保護することができます。

 **注意:** パスワード機能は、PC 内のデータに対して基本的なセキュリティを提供します。

 **注意:** コンピュータをロックせずに放置すると、コンピュータ上のデータにアクセスされる可能性があります。

 **メモ:** システムパスワードとセットアップパスワード機能は無効になっています。

システム セットアップパスワードの割り当て

前提条件

ステータスが**未設定**の場合のみ、新しいシステム パスワードまたは**管理者**パスワードを割り当てることができます。

このタスクについて

システム セットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に F2 を押します。

手順

1. システム BIOS 画面またはシステム セットアップ画面で、**セキュリティ**を選択し、**Enter**を押します。
セキュリティ画面が表示されます。
2. システム/管理者パスワードを選択し、**新しいパスワード**を入力フィールドでパスワードを作成します。
以下のガイドラインに従ってシステムパスワードを設定します。
 - パスワードの文字数は 32 文字までです。
 - 0 から 9 までの数字を含めることができます。
 - 小文字のみ有効です。大文字は使用できません。
 - 特殊文字は、次の文字のみが利用可能です：スペース、() , (-) (.) (/) (;) ([) (\) (]) (`)
3. **新しいパスワードの確認**フィールドで以前入力したシステムパスワードを入力し、**OK**をクリックします。
4. **Esc**を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
5. **Y**を押して変更を保存します。
PC が再起動します。

既存のシステム セットアップパスワードの削除または変更

前提条件

既存のシステム パスワードおよびセットアップ パスワードを削除または変更しようとする前に、**パスワード ステータス**が(システム セットアップで)ロック解除になっていることを確認します。**パスワード ステータス**がロックされている場合は、既存のシステム パスワードやセットアップ パスワードを削除または変更できません。

このタスクについて

システム セットアップを起動するには、電源投入または再起動の直後に **F2** を押します。

手順

1. システム BIOS 画面またはシステム セットアップ画面で、**システム セキュリティ**を選択し、**Enter**を押します。
システムセキュリティ画面が表示されます。
2. システムセキュリティ画面で**パスワードステータス**が**ロック解除**に設定されていることを確認します。
3. システム パスワードを選択し、既存のシステム パスワードを変更または削除して、**Enter**または**Tab**を押します。
4. セットアップ パスワードを選択し、既存のセットアップ パスワードを変更または削除して、**Enter**または**Tab**を押します。
 **メモ:** システム パスワードおよび/またはセットアップ パスワードを変更する場合、プロンプトが表示されたら、新しいパスワードを再入力します。システム パスワードおよびセットアップ パスワードを削除する場合、プロンプトが表示されるので削除を確認します。
5. **Esc**を押すと、変更の保存を求めるメッセージが表示されます。
6. **Y**を押して変更を保存しシステム セットアップを終了します。
PC が再起動されます。

ソフトウェア

本章では、対応オペレーティングシステムおよびドライバのインストール方法について詳しく説明します。

トピック：

- [Windows ドライバのダウンロード](#)

Windows ドライバのダウンロード

手順

1. ノートパソコンの電源を入れます。
2. **Dell.com/support** にアクセスしてください。
3. **製品サポート**をクリックし、ノートパソコンのサービス タグを入力して、**送信**をクリックします。
 **メモ：** サービス タグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのノートパソコンのモデルを手動で参照してください。
4. **Drivers and Downloads (ドライバーおよびダウンロード)** をクリックします。
5. お使いのノートパソコンにインストールされているオペレーティング システムを選択します。
6. ページをスクロール ダウンし、ドライバーを選択してインストールします。
7. **ファイルのダウンロード**をクリックして、お使いのノートパソコン用のドライバーをダウンロードします。
8. ダウンロードが完了したら、ドライバーファイルを保存したフォルダに移動します。
9. ドライバーファイルのアイコンをダブル クリックし、画面の指示に従います。

トピック：

- [Dell へのお問い合わせ](#)

Dell へのお問い合わせ

前提条件

 **メモ:** インターネットにアクセスできない場合には、注文書、配送伝票、請求書、または Dell 製品カタログにある、お問い合わせ情報をご利用ください。

このタスクについて

Dell では、オンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。Dell のセールス、テクニカル サポート、またはカスタマー サービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

手順

1. **Dell.com/support** にアクセスしてください。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域を選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 目的のサービスまたはサポートを選択します。